



★中国人留学生
林 杰 (リンジェ) さん



日本に来る際、病院に行くと非常に医療費が高額であるというイメージを持っていました。周囲の人たちから「絶対に病気やケガをしてはいけません」と言われたこともあります。しかし、国民健康保険制度があることを知り、その制度に日本人ではない自分も入れるということがわかった時は嬉しかったです。加えて、決して安くない保険料を助成してもらえるとわかった時は、更に嬉しかったです。新潟在住6年目だが、何度か病院に行ったことがあります。医療費が思ったより安価で安心しました。この制度は、新潟市以外ではあまり聞いたことがないので、新潟市以外に在住している留学生で羨ましいと思っている人は多いです。



私は元々病院に対して怖いイメージを持っており、そのため出身国ベトナムにおいても医療機関にはあまり行きませんでした。しかし、日本でどうしても病院にいかなくてはならない事態が発生したので行ったところ、日本の医療のすばらしさに感動しました。

「また行きたい」と思ってしまいました（笑）。

日本の国民健康保険制度は良い制度だと思います。加入できなかつたら、高額なので絶対病院に行かなかつたと思います。

「日本の医療は保険制度のおかげで支払い額が高額ではなく、怖がらずに病院に行ける」とわかってから、日本で生活する上で、気持ちに余裕ができました。

★ベトナム人留学生
シ・ティ・ルアさん





新潟での留学生活の間に、何度か風邪をひいて病院に行く事がありました。特に私は暑い国トーゴから来ているので、新潟の寒さは厳しく感じ、しょっちゅう風邪をひきます（笑）。

病院に行く際には、国民健康保険のおかげで高額な医療費を払わずに済むという意識のおかげで、気持ちに余裕を持って生活することができています。

この留学生に対する国民健康保険料助成制度は、「日本や新潟の誰かから自分の留学生生活を応援してもらっている」という気持ちを抱かせてくれます。自分で働いて得たお金ももちろんですが、人からサポートしてもらって得られるお金は、本当に大切です。

★トーゴからの留学生
アドゥアヨム アヘゴ
アクエテビさん

